

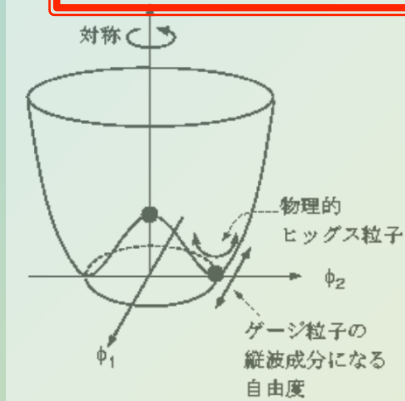
2011年度物理学科談話会 究極理論は存在するか？ ～対称性の破れと統一～

講師：黒木 経秀 助教（理論研）

日時：2011年11月24日（木） 17:30～

場所：12号館第2会議室

自然界に存在する4つの相互作用の統一は、アインシュタイン以来物理学における最大の夢であるといっても過言ではない。現在の素粒子論では、これを対称性の統一という観点で捉える。この際本質的な役割を果たすのが、南部氏のノーベル賞受賞業績である「自発的対称性の破れ」である。これらの理論の基本的な考え方を解説する。さらに「時空と物質の統一」さえも目指す究極理論の候補である超弦理論についても簡単に触れる。



講演後、物理学科の教員や先輩を囲んで懇談会を行います。飲み物、軽食を用意してありますので奮ってご参加ください。

連絡先 学科長 村田(2358)
小泉(2367)